



法と正義の資料館

法と正義の資料館は、基本的人権の擁護や正義の実現のために歴史上重要な役割を果たした法曹その他の偉人の業績を広く顕彰することにより、教育にも資することを目的とした資料館です。

大学史資料館

大学史資料館は、英吉利法律学校に始まる中央大学の歴史や本学関係者の事蹟を通じて本学のアイデンティティを明らかにするための資料館です。



▲企画展示室



▲第1回企画展



▲駿河台校舎 大時計



▲駿河台校舎 教室再現

入場料/入場無料 開館時間/10:00-17:00

休館日/日曜・祝日 ※ご来館の際は、資料館webサイトから最新の開館スケジュールをご確認ください。

交通案内/中央大学多摩キャンパス「炎の塔」2階/多摩都市モノレール 中央大学・明星大学駅 徒歩約10分
〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1/TEL 042-674-2132/FAX 042-674-2203

中央大学 法と正義の資料館・大学史資料館 <https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/museum/>

制作年:2024年3月15日

本マップは、多摩キャンパスの文化資源を紹介するマップ「中央大学を知ろう！—中央大学135年の歴史を歩く—」
(発行:2021年2月1日、文学部事務室)を参照しています。

[https://www.chuo-u.ac.jp/uploads/2021/04/8782_resource_map\(S\).pdf?1710293415065](https://www.chuo-u.ac.jp/uploads/2021/04/8782_resource_map(S).pdf?1710293415065)



資料館へ行こう!!

Let's Go to Museum!

多摩キャンパス「炎の塔」に
2つの資料館ができました。
広大なキャンパスの歴史と自然を感じながら、
ぜひ資料館におこしくください。



行動する知性。



8 資料館(炎の塔) **GOAL!**

「炎の塔」2階に「法と正義の資料館」・「大学史資料館」の2館が2024年4月に開館しました。常設展2室、企画展2室の合計4室の展示室があります。さまざまな企画もおこなっていますので、ぜひご来館ください。



7 ステンドグラス(炎の塔)

「炎の塔」正面にあるステンドグラスです。1930年に完成した駿河台校舎図書館の天窓に使用されていたもので、修復されて設置されました。大切に保存されてきた、あざやかな色調の光をご覧ください。



6 石灯籠(北門前)

駿河台校舎南門内に設置されていた石灯籠です。駿河台校舎の閉校と多摩移転に伴い、1980年に現在の場所へ移設されました。往時の雰囲気を残しながら、ひっそりと多摩キャンパスを見守ってくれています。



資料館へ行こう!! Let's Go to Museum!



1 GLOBAL GATEWAY CHUO 歴史展示コーナー

モノレール口を出てすぐのグローバル館4階に、本学の創立者と大学史に関するグラフィック展示コーナーがあります。創立者18人が体現した「行動する知性。」を、ぜひご覧ください。



5 テミス像(ヒルトップ前)

ギリシア神話の剣と天秤を持つ正義の女神です。彫刻家堤直美氏が制作し、法学部OB千賀修一弁護士によって2006年に寄贈されました。茗荷谷キャンパスをはじめ、本学各地のキャンパスに設置されています。



4 蒼穹(青年像・11号館隣)

本学の学生を中心に制作された「中央大学の像」です。岡本明久氏が呼びかけ、彫刻家本郷信氏が制作し、1961年に駿河台校舎中庭で除幕式がおこなわれました。多摩キャンパス開校直後の1980年に現在の場所へ移設されました。



3 100周年記念オブジェ(桜広場)

駿河台校舎の校門をイメージした100周年記念オブジェです。駿河台校舎にあった白い門は使われていませんが、1985年に駿河台校舎の南門と南玄関口をイメージして制作されました。



2 1号館 展示コーナー

1号館1階に、多摩キャンパス完成時と駿河台校舎の模型が展示されています。どちらも精巧な模型で、モノレールのない時代の多摩キャンパスなど、いまと当時との違いを目でみて楽しめます。

